

女子回転で 本越が完走

全国高校総体

全国高校スキー大会(全国高体連など主催、読売新聞社共催)は8日、青森県大鰐町の大鰐温泉スキー場でアルペン女子回転、男女距離リレーが行われ、閉幕した。
県勢は女子回転で本越昌子選手(土佐塾2年)が完走したが、上位には食い込めなかった。



女子回転で力強い滑りを見せる土佐塾の本越選手(8日、青森県大鰐町で)

水泳で筋力アップ

「水泳で鍛えた筋力が役に立ったのかな」。女子回転の1、2回目ともに転倒せずに滑り切って、132位。水泳とスキーの練習に明け暮れた日々を振り返って、はにかんだ。

ぜんそくを患っていた3歳の頃から、体の鍛錬を兼ねてスキーと水泳を始めた。高校にはスキー部がないため、水泳部に所属。昨年の県大会の平泳ぎと自由形で上位に入り、四国大会に出場した。冬季は平日に水泳、土、日曜日に鳥取県まで足を運んでスキ

選手 土佐塾2年 本越昌子

1のトレーニングを積んできた。「友達ともほとんど遊べないが、スポーツは結果が出ると楽しい」と快活に笑った。6日に出場した得意の大回転は、途中で転倒して失格。「悔しさを晴らしたい」と臨んだ回転では、ターンの際、体が外側に流されすぎないように意識しながら滑り切った。

「これからも水泳で体づくりをして、スキーに生かしたい」。スキー競技での全国大会上位を目指している。
(今泉遼)